



丸柱区防災計画



目標



令和7年12月20日
丸柱地域まちづくり協議会
丸柱区

安全・安心なまちづくり

想定される災害



- ・台風や豪雨による土砂災害、丸柱川の氾濫（浸水・河岸浸食）
- ・地震（南海トラフ地震・頓宮断層地震）想定震度：6弱
- ・風水害、地震による家屋倒壊、停電・断水、火災、集落の孤立など
- ・山火事の延焼による民家等への延焼

地域の課題

- ・防災意識が低い。（自助の意識、訓練参加者が少ない）
- ・個人や地域での備蓄品が十分備えられているか。
- ・ライフラインの寸断に対する備えができていないか。
- ・避難場所や避難方法などを地域で考える必要がある。（地域により異なる）
- ・支援が必要な人を支援できるか。（高齢者・障がい者など）
- ・地域で避難所の運営（開設、受入れ、ルールなど）ができるか。

今後の取組み

- ・毎年訓練を実施し、住民の防災意識の向上をめざします。
- ・個人（家庭）や地域で必要な物を考え、備蓄を進めます。
- ・避難場所や避難方法について、組や地区で検討を進めます。
- ・近所で助け合えるよう、普段からの声かけなど関係づくりをしていきます。
- ・地域で避難所運営ができるよう、課題の検討や取組みを進めます。
- ・訓練等をとおして、既存の防災マニュアルの見直しを進めます。





音羽区防災計画



令和7年12月20日
音羽区

目標

みんなの命を守るネットワークづくり

想定される災害



- ・台風や豪雨による土砂災害、払子川の氾濫（浸水）、倒木による道路不通
- ・地震 想定震度：6弱（南海トラフ地震、木津川断層地震、頓宮断層地震）
- ・地震による家屋倒壊、停電・断水、道路の不通による集落の孤立など
- ・落雷による山火事

地域の課題

- ・高齢者が多く（若者・子どもが少ない）、災害時の対応が難しい。
- ・個人や地域での備蓄が十分ではない。
- ・火災発生時に、初期消火等の対応ができるか。
- ・避難場所や避難方法などを地域で考える必要がある。
- ・支援が必要な人を支援できるか。（体が不自由な人など）
- ・ライフラインが寸断された場合、生活に困る。

今後の取り組み

- ・毎年訓練を実施し、住民の防災意識の向上をめざします。
- ・個人（家庭）や地域で必要な備品などの備蓄を進めます。
- ・安否状況や、避難者の把握などができるよう、確認方法を検討します。
- ・避難場所や避難方法について、検討を進めます。
- ・近所で助け合えるよう、普段からの関係づくりを進めます。
- ・まち協や市との関係を密にし、協力体制の構築に努めます。

